

第14回 CeMI北海道 会員研修セミナーが 開催されました!

CeMI北海道では、2カ月に1度、環境や防災に関わる様々な課題について会員同士が共有し、その解決に向けた検討を行っていくため、『会員研修セミナー』が開催されています。

第14回目は、植松孝彦氏(株式会社雪研スノーイーターズ代表取締役社長/CeMI北海道賛助会員)に『最近の天気に関する話題』と題して、気象庁が発表する予報文や集中豪雨、北極海の海水変動や海水温上昇など、身近な話題についてお話いただきました。

日 時：平成24年12月14日(金) 18:00~20:00
場 所：かでの2.7 9階 920研修室
話題提供者：植松 孝彦 氏(株)雪研スノーイーターズ代表取締役・CeMI北海道賛助会員)
参加者：17名
題 目：『最近の天気に関する話題』

ZOOM

地域からひとへ

CeMI 北海道ニューズレター Vol.23

2013年3月15日発行

編集・発行(事務局) /
NPO法人環境防災研究機構北海道



〒060-0001
札幌市中央区北1条西8丁目2-39
日宝大通ビル8F

Tel. (011)271-2663
E-Mail: north@npo-cemi.com



集中豪雨の増加や、地球温暖化による海水の融解、海水温の上昇による漁業への影響など、近年の気象の変化は誰もが身近に感じているところです。一方で「何がどう変わったのか?それはなぜか?」という問いには、答えることがなかなか難しいのが実状です。

植松さんに提供していただいた話題の中では「これまで経験したことのない・・・」という気象情報の言い回しや、集中豪雨の原因となるバックビルディング現象、北極海の海水融解と海水温上昇について、技術的考察を加えながら事例が紹介されました。



質疑の時間には、防災施設の整備が進み、小さな災害が発生しなくなったことによる住民の災害に対する心構えの変化、気象情報や土砂災害警戒情報の出し方といったソフト面に対する議論や、集中豪雨の増加と年降水量の減少の関係、今と昔の前線の違いなど技術的な議論がなされ、参加者一同が意義深く感じられたセミナーとなりました。



● 会員セミナーについて

環境や防災に関する勉強会を定期的で開催しています。

【対 象】CeMI北海道の会員と会員が推薦される方

【開催時期】4月、6月、8月、10月、12月の第2または第3金曜日

【時刻および場所】18:00~20:00 かでの2.7 9階 研修室

★平成24年度テーマ

「東日本大震災とリスクマネジメント
～大きな災害を経験して～」

★次回は平成25年4月12日(金)

テーマ：『私の仕事-災害の調査と技術者のアウトリーチ』
話題提供者：大浦 宏照 様

(HRS(株) CeMI北海道賛助会員)

